# 小児慢性特定疾病児童等の生活に関するアンケート(保護者向け)

### あなたとお子さまについて

問1	どなたがこのアンケートに回答されて	いますか。お子さまから見た続柄をお答
	えください。	【0は1つだけ】
	1 父親	4 きょうだい
	2 母親	5 その他の家族・親族
	3 祖父・祖母	6 家族・親族以外
問2	現在、お子さまと同居している方を、は ※1年以上別居している方は「同居」	あなた (回答者) も含めてお答えください にあてはまりません。 【あてはまるもの全てにO】
	1 父親	5 年上のきょうだい
	2 母親	6 年下のきょうだい
	3 祖父	7 その他の家族・親族
	4 祖母	8 家族・親族以外
問3 3 -	お子さまと同居しているご両親の就労 - 1 : 父親	状況をお答えください。【〇は1つだけ】
	1 フルタイム勤務	4 働いていない (就労意向がない)
	2 時短勤務 (パート・アルバイト勤務を含む)	5 父親は同居していない/いない
	3 休職・就活中	
3 -	- 2:母親	
	1 フルタイム勤務	4 働いていない(就労意向がない)
	2 時短勤務 (パート・アルバイト勤務を含む)	5 母親は同居していない/いない
	3 休職・就活中	
問4	お子さまの年齢をお答えください。	【数字を記入】 令和6年3年1日現在で 歳

問5 お子さまが、現在、在籍している保育・教育施設等	とお合え	くたさい。
----------------------------	------	-------

【Oは1つだけ】

					TOGI DIZINI
	1	保育所・幼稚園等	6	特別支援学校	
	2	小学校	7	就労している	
	3	中学校	8	在宅	
	4	高等学校・高等専門学校	9	その他(	)
	5	大学等(短大・専門学校含む)			
問6		さまが患っている小児慢性特定疾			生特定疾病医療受給
	白班に	:記載されている疾患群番号)を {			まるもの全てにO】
	01		10	免疫疾患	
	02	慢性腎疾患	11		
	03		12	慢性消化器疾患	
	04	慢性心疾患	13		・ ・ ・に変化を伴う症候群
	05	内分泌疾患	14		
	06	膠原病	15	骨系統疾患	
	07	糖尿病	16		
	08	先天性代謝異常		分からない	
	09	血液疾患		<b>75</b> .0 2 0.1	
問 7	同居し	しているごきょうだいの中に、宛2	名のお <del>-</del>	子さま以外で、ク	小児慢性特定疾病の
		<b>証をお持ちの方はいますか。</b>			【Oは1つだけ】
	1	いる	2	いない	
			I		
問8	お子さ	さまが、問6で回答した主病の診	断を受(	けたのは、いつで	ですか。出生後の場
	合はる	その時のお子さまの年齢も併せてる	お答え	ください。	【Oは1つだけ】
	1	出生前	2	出生後(	歳の時)
			•		

問9 お子さまは、直近1年間に、小児慢性特定疾病を理由として、病院への入院を したことがありますか。(その他の病気やケガを理由とした入院は除きます。) ある場合は入院回数と入院日数のおおよその日数をお答えください。

【〇は1つだけ、入院がある場合は回数・日数を記入】

		• •	
1 入院した		2	入院していない
$\downarrow$			
入院回数:	 入院日数	:	日 ※1年間の累計

問 10 お子さまが、問 6 で回答した主病について、主に受診する医療機関はどちらですか。 【Oは1つだけ】

1 豊田市内総合病院 3 豊田市外総合病院

2 豊田市内クリニック 4 豊田市外クリニック

#### お子さまの生活状況について

問 11 あなたから見た、お子さまの生活の自立度をお答えください。

【①~⑦のそれぞれに〇は1つだけ】

	ひとりでできる	手助けが必要	できない
①食事をする	1	2	3
②トイレなどの排泄	1	2	3
③お風呂に入る	1	2	3
④寝返りや起き上がり	1	2	3
⑤着替えをする	1	2	3
⑥外出をする	1	2	3
⑦服薬管理	1	2	3

問 12 お子さまは、自分の体調の変化を家族以外の人に伝えることができますか。

【〇は複数可】

1	自分の言葉で伝えることができる	3	態度や行動で伝えることができる	
2	文字やマーク(ヘルプマークなど)	4	その他(	)
	で伝えることができる	5	できない	

問 13	お <sup>.</sup>	子さまの病気のことについて、家族	以外	^
[				【○は複数可】
	1	保育所・幼稚園の先生	5	子どもの友達の保護者
	2	学校の先生	6	近所にいるあなたの知人・友人
	3	子どもと仲の良い一部の友達	7	その他( )
	4	クラスメイト全員	8	特に誰にも伝えていない
•				
問 14	次	のうち、お子さまが、家庭で行って	(受	けて)いる医療的ケアをお答えく
ſ	だ	さい。		【〇は複数可】
	1	吸引(たんや唾液などの吸引)	10	人工肛門管理
	2	吸入(気管支拡張薬などの吸入)	11	自己導尿(保護者による導尿を含む)
	3	気管カニューレ管理	12	膀胱内力テーテル管理
	4	在宅酸素療法	13	創傷処置 (じょくそうを含む)
	5	人工呼吸器管理	14	血糖測定
	6	中心静脈栄養	15	自己注射(保護者による注射を含む)
	7	経管栄養管理(胃ろうからの栄養を含む)	16	その他 ( )
	8	持続点滴	17	医療的ケアを行っていない
	9	排便コントロール		
Ĺ				
問 15	お	子さまの直近1年間の病院への通院	頻度	をお答えください。
_				【0は1つだけ】
	1	週1回以上	4	半年に2~3回程度

1	週1回以上	4	半年に2~3回程度
2	月に2~3回程度	5	年に1回程度
3	月に1回程度	6	入院しているため、通院していない

問 16 あなたはお子さまの在宅での生活を支えることに不安や悩みを感じることがありますか。 【Oは1つだけ】

1 ある 2 どちらかというとある	3	どちらかというとない	4	ない
-------------------	---	------------	---	----

問 17 問 16 で選択肢 1 ・ 2 (ある・どちらかというとある)に回答した方にお聞き します。

あなたの不安や悩みについてあてはまることをお答えください。

#### 【〇は複数可】

- 1 子どもの成長・発育への不安
- 2 子どもの病気の悪化への不安
- 3 他の家族への影響
- 4 家庭の経済的な不安
- 5 家以外の子どもの居場所の確保
- 6 子どもの同世代の仲間との交流機会

- 7 自分の時間が持てない
- 8 自分の就労や働き方の悩み
- 9 近所の人(地域)からの理解
- 10 自分の不安や悩みを吐き出せない
- 11 その他

#### お子さまの学校等での活動や就労について

#### 全ての方にお聞きします。

問 18 お子さまは、これまでに小児慢性特定疾病の影響で、希望どおりの学校や保育 所等の施設への入学・入園(進学含む)ができなかったことがありますか。

【①~⑦のそれぞれにOは1つだけ】

			<u> </u>
	あった	なかった	<b>非該当</b> ※希望していない ※年齢に達していない
①保育所	1	2	3
②幼稚園	1	2	3
③小学校 (特別支援学級を含む)	1	2	3
④中学校 (特別支援学級を含む)	1	2	3
⑤高等学校 (特別支援学級を含む)	1	2	3
⑥特別支援学校	1	2	3
⑦訪問教育	1	2	3

問19 お子さまの、この1年間の欠席・欠勤状況をお答えください。

#### 【〇は1つだけ】

- 1 欠席・欠勤はほとんどない
- 2 月に2~3日程度を欠席・欠勤した
- 3 月に4~5日程度を欠席・欠勤した
- 4 月の半分程度を欠席・欠勤した
- 5 ほとんど欠席・欠勤した
- 6 出席・出勤があてはならない

問 20 お子さまの学校等での活動について、あなたが不安に思っていることをお答えください。(施設等を利用していない場合は過去・将来の不安としてお答えください)

#### 【①~®のそれぞれにOは1つだけ】

	不安がある	どちらかというと 不安がある	どちらかという と不安がない	不安はない	
①学習面	1	2	3	4	
②体力面 (運動・体調管理)	1	2	3	4	
③精神面 (本人の情緒)	1	2	3	4	
④教職員の理解	1	2	3	4	
⑤クラスメイトの理解	1	2	3	4	
⑥行事等への参加	1	2	3	4	
⑦急変・緊急時の対応	1	2	3	4	
⑧進級・進学	1	2	3	4	

問 21 あなたは、お子さまの就労について、現在どのように考えていますか。

【〇は1つだけ】

1	一般就労を考えている	4	就労は難しい(しない)と考えている
2	福祉的就労を考えている	5	年齢が低いため、考えていない
3	既に就労している	6	今後の病状がわからないため、考えていない

問 22 お子さまの就労について、不安や悩みはありますか。 【Oは1つだけ】

1	ある	2	ない

## 医療・福祉サービス等の支援について

問23 お子さまの心身の状態について、あてはまるものをお答えください。

1	$\sim 3$	3を選択	した万は、	等級をお	谷えく	たさい	١,

【〇は複数可】

1	身体障がい者手帳を持っている	級
2	療育手帳を持っている	判定分
3	精神障がい者保健福祉手帳を持っている	級
4	発達障がいの診断を受けている	
5	その他(	
6	あてはまるものはない	

問 24	お	子さまは、現在、通院や保育所・幼	医療や福祉に		
	関	するサービスを利用していますか。	T		【Oは1つだけ】
	1	利用している	3	利用していた	
	2	利用したいが、利用できていない	4	利用していない	
問 24	で選	択肢1・2(利用している・利用し	たし	いが、利用できていた	ない) に回答した
方にお	聞き	きします。			
問 25	利	用している、もしくは利用を希望し	てい	るサービスをお答え	ください。 【Oは複数可】
		- L 00=A c+		P\$ 1. 10.10 - 5-1-1-5	【○は授奴미】
	1	訪問診療	4	障がい児通所支援	
	2	訪問看護	5	障がい児入所支援	
	3	訪問歯科診療	6	その他(	)
問 24	で選	択肢2~4(利用したいが利用でき	こし	いない・利用していた	こ・利用していな
•		答した方にお聞きします。			
問 26	現	在、利用していない(利用できてい	ない	)理由をお答えくだ	
					【○は複数可】
	1	利用できるサービスを知らない	6	利用手続きを行う時	間がなかった
	2	制度の対象外だった	7	利用までの手続きが	が難しかった
	3	対応できる事業者等がなかった	8	保護者に余裕がなり	۱,
	4	定員がいっぱいだった	9	その他(	)
	5	利用手続き先が分からなかった	10	サービスを必要と	していない
全ての	)方に	こお聞きします。			
問 27	あ	なたは、医療・福祉サービス等の情報	最を入	、手する際に困ったる	ことはありますか
					【〇は複数可】
	1	相談先が分からなかった	4	子どもの年齢等によっ バラだった	って情報元がバラ
	2	必要な情報が得られなかった	5	子の他(	,

6 特に困らなかった

3 どこを探せばよいか分からなかった

問 28	3 あなたは、お子さまに関する医療や福祉サービスの情報をどのような						ような手段	没で
_ 入手していますか。			[0]			【〇は複数	数可】	
	1	インターネット		8	相談支	援専門員		
	※公管庁や支援団体等が作成したホーム	ホームページなど	9	患者家	族会のお知ら <sup>.</sup>	년		
			10	SNS				
	2	子どもが通っている学校や	や保育所など	11	書籍・	雑誌		
	3 4			12	保護者	同士の情報交	換	
	5	医療機関		13	その他	, (	)	
	6	福祉施設		14	情報は	欲しいが手段	がない	
	7	自立支援員		15	情報を	必要としてい	ない	
-								
		小児慢性	持定疾病対策	等の	支援につ	いて		
BB 20	+	+>た/+ 小児慢性株字	· 広庁 医   広島   出	けた	.由註去?	マ呶に ウンム	+から白:	·
問 29 あなたは、小児慢性特定疾病医療費助成を申請する際に、自治体から自立 援事業(「相談事業」や「小児慢性特定疾病に罹患している子どもやその家								
への支援」など)に関する説明を受けましたか。 【〇は1					つは1つ	にけ】		
	1	説明を受けた	2 説明を受	けて	いない	3 わからない	/覚えていた	ない

問30 お子さまの小児慢性特定疾病医療費助成を申請した理由をお答えください。 【〇は複数可】

1	医療費の助成が受けられるから	5	自治体にすすめられたから
2	入院時の食事療養費の助成が受けられるから	6	医療機関ですすめられたから
3	日常生活用具給付が受けられるから	7	その他( )
4	相談支援が受けられるから		

問 31 お子さまの家庭での生活や学校生活、福祉サービスの利用等について、あなたが相談できる相手や場所をお答えください。 【〇は複数可】

1	同居している家族や親族	11	市町村のその他窓口
2	同居していない家族や親族	12	教育委員会
3	近所の知人・友人	13	医療機関
4	民生委員・児童委員	14	患者家族会・当事者会
5	お子さまが在籍している保育所	15	自立支援員・相談支援専門員
6	お子さまが在籍している学校の担任の先生	16	ハローワーク
7	お子さまが在籍している学校の養護教諭	17	オンライン上(SNS など)の知人・友人
8	難病相談支援センター	18	ボランティアグループ
9	県や自治体の小児慢性の相談窓口	19	その他( )
10	保健所・保健センター	20	相談できる相手や場所がない
		1	

問32 現時点で、あなたにとって、お子さまの成長や自立のために必要なことについての重要度をお答えください。 【①~⑪のそれぞれに〇は1つだけ】

		重要	どちらかというと 重要	どちらかというと 重要でない	重要 でない
子	①自宅や病気での遊び/学びの機会	1	2	3	4
とも	②疾病のある子ども同士の交流	1	2	3	4
関す	③同世代の様々な人の交流	1	2	3	4
子どもに関すること	④子どもの状態に応じた学習支援	1	2	3	4
ک	⑤子どもの状態に応じた就労支援	1	2	3	4
家族	⑥疾病のある子どもの保護者同士の交流	1	2	3	4
関	⑦保護者へのカウンセリング(悩み相談)	1	2	3	4
する	⑧レスパイト(保護者支援のための一時預かり)	1	2	3	4
2	⑨疾病のある子どものきょうだいへの支援	1	2	3	4
その	⑩自治体が発信する情報の分かりやすさ	1	2	3	4
他	⑪疾病のある子どもに対する理解の促進	1	2	3	4

問 33	小児慢性特定疾病の	不足している支援	
	やご意見があれば、	ご自由にお書きください。	【自由記述】